

## 特集 広げよう！ バリアフリーの心



二番街商店街でのDPIに向けた道路整備完成記念パレード。  
参加した小谷晴子さんは「まず、私たちのことを知ってほしい。  
そこから心のバリアフリーが始まります」と語っていました

中央区では、4月1日現在で、区の人口の4.3%を占める7,000人以上の方が身体障害者手帳を持っています。また、65歳以上の人口割合は16.2%と、市内でも二番目に高齢化率が高い区です。これらの方々にも暮らしやすいまちにするためには、どのようなことが必要なのでしょうか。

10月15日（火）から18日（金）まで、「第6回DPI世界会議札幌大会」が開催され、区内にも障害のある方が多数訪れました。これを機会に、障害のある方やお年寄りにも暮らしやすい社会について考えてみませんか？